



熊本市議会
公式ホームページ



熊本市議会
公式facebook



熊本市議会
公式Instagram



小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)と妻 セツが過ごしたまち くまもと

2025年 秋 連続テレビ小説「ばけばけ」の舞台 ～小泉八雲の妻セツがモデルの物語～



八雲とセツの肖像(熊本時代)



小泉八雲旧居(外観)



小泉八雲旧居(内観)



ハーンの肖像
(シンシナティ時代)

「小泉八雲記念館」提供(所蔵)

小泉八雲についてはこちらから

熊本市観光ガイド



新議長あいさつ



おおいし ひろふみ
議長 大石 浩文

このたび、第62代熊本市議会議長に就任いたしました大石浩文でございます。熊本市議会の議長という大役を仰せつかり、身に余る光栄と存じますとともに、その使命と責務の重さに身の引き締まる思いです。

歴史ある熊本市議会の伝統を守り、市政のさらなる発展と市民福祉の向上に全力で取り組んでまいります。

また、井本副議長とともに、公正かつ円滑な議会運営に努めてまいりたいと存じますので、皆さまのさらなるご理解とご協力をお願いいたします。

本市はいま、物価高騰や超高齢社会に伴う医療・福祉の在り方、次代を担うこどもの育成や少子化対策、熊本の宝である地下水の保全、持続可能な交通システムの構築など、取り組むべき重要な課題を抱えております。二元代表制の一翼を担う議会として、市民の皆さまの声に耳を傾け、市政の発展ならびに、市民の皆さまが安心・安全に暮らすことができる魅力ある熊本の実現に向け力を尽くしてまいります。

新副議長あいさつ

この度、第64代副議長に就任いたしました井本正広でございます。伝統ある熊本市議会の副議長という大任を押し、誠に光栄に存じますとともに、責任の重さを痛感しているところです。副議長として大石議長をお支えし、議会の円滑な運営と市政の更なる発展のため精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

市民の代弁者として、多様な意見を取り入れ、議会のあるべき姿について議論を重ねるとともに、本市議会が市民の皆さまからの負託と信頼に応えられるよう努力を傾注してまいります。

市民の皆さまに、より一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



いのもと まさひろ
副議長 井本 正広

令和7年 第1回定例会の概要 2/17~3/24 会期36日間

● 2月17日 本会議

・開会 ・提案理由説明

2月17日 予算決算委員会理事会

2月17日 議会広報委員会

● 2月18日 予算決算委員会分科会

● 2月20日 予算決算委員会

・分科会長報告、締めくくり質疑、表決

2月20日 庁舎整備に関する特別委員会

● 2月21日 本会議

・委員長報告 ・質疑、討論、表決

2月21日 議会活性化検討会

● 2月26日 本会議

・代表質問

● 2月27日~3月5日 本会議

・一般質問(5日間)

3月4日 議会運営委員会

3月6日 地域公共交通に関する特別委員会

● 3月10日、11日 予算決算委員会

・総括質疑(2日間)

● 3月12日、13日 予算決算委員会分科会、部門別常任委員会

● 3月18日 予算決算委員会

・分科会長報告、締めくくり質疑、表決

3月18日 大都市行財政制度に関する特別委員会

3月18日 議会活性化検討会

● 3月24日 本会議

・委員長報告 ・質疑、討論、表決 ・閉会

3月24日 議会運営委員会

提出議案と議決結果

市長提出議案	99件	… 原案どおり可決99件、否決0件
議員提出議案	2件	… 原案どおり可決2件、否決0件
請 願	1件	… 不採択

● 主な議案の概要

○ 令和6年度熊本市一般会計補正予算

総額101億614万円(減額補正予算含む)

<主な内容>

- 公共施設長寿命化等基金積立金……………15億円
- 子宮頸がん予防接種経費……………3億8,617万円
- 港湾整備県事業負担金……………2億900万円
- 産地パワーアップ事業……………1億9,676万円
- 水産物供給基盤機能保全経費……………1億6,800万円
- ふるさと応援寄附金推進事業……………1億3,665万円
- 食料産業・6次産業化支援事業……………1億1,000万円
- 避難所生活環境改善事業……………1億円
- 社会福祉施設等物価高騰対策緊急支援事業……………9,649万円
- 救急医療対策経費……………7,318万円
- 地域防犯力強化推進事業……………6,000万円
- 担い手確保・経営強化支援事業……………2,139万円

○ 令和7年度熊本市一般会計予算

総額4,193億円

<主な新規事業の内容>

- 定額減税に伴う不足額給付金給付事業……………36億8,000万円
- 新庁舎整備経費……………2億6,200万円
- 带状疱疹ワクチン接種経費……………1億7,700万円
- 氏名の振り仮名法制化事業……………1億5,600万円
- 自動運転社会実装推進経費……………1億5,200万円
- 江津湖再生プロジェクト事業……………1億1,630万円
- 宿泊税賦課事務経費……………1億1,300万円
- 庁舎周辺まちづくり推進経費……………5,500万円
- こども誰でも通園制度関連経費……………5,290万円
- カスタマーハラスメント対策関連経費……………5,093万円
- 自転車ヘルメット着用推進事業……………3,500万円
- 農と食のMiraiプロジェクト事業……………3,500万円
- 交通需要マネジメント経費……………2,770万円
- こどもの性被害防止対策支援事業(保育所等)……………2,630万円
- 半導体関連企業の熊本進出を契機とした海外への食の魅力発信事業……………1,600万円
- 住環境整備促進調査経費……………1,300万円
- 観光資源魅力創出事業……………1,000万円
- 公共交通のあり方検討経費……………1,000万円

- …総務費 ● …衛生費 ● …土木費
- …農林水産業費 ● …民生費 ● …商工費



○ 熊本市宿泊税条例の制定について

<制定理由>

観光都市としての魅力向上、訪れる人に優しい滞在環境の構築及び戦略的な誘客促進その他の観光の振興を図る施策に要する費用に充てるために、地方税法(昭和25年法律第226号)第5条第7項の規定に基づき、宿泊税を課するため。

<制定内容>

- 1 宿泊税
- 2 定義
- 3 納税義務者等
- 4 税率
- 5 減免
- 6 徴収の方法
- 7 特別徴収義務者
- 8 特別徴収義務者の申告等
- 9 納税管理人
- 10 申告納入
- 11 不足金額等の納入の手続
- 12 特別徴収義務者に係る帳簿の記載義務等
- 13 間接地方税及び夜間執行の制限を受けない地方税
- 14 賦課徴収
- 15 委任
- 16 帳簿の記載義務違反等に関する罪
- 17 納税管理人に係る不申告に関する過料

<施行日>

規則で定める日等

○ 熊本市都市公園条例の一部改正について

<改正理由>

熊本城公園における許可を要する行為に係る使用料を定めるため、所要の改正を行うもの

<改正内容>

熊本城公園における許可を要する行為に係る使用料の追加

行為の種類		単位	金額
熊本城公園内の次の区域における第2条第1項第3号又は第4号に掲げる行為	天守閣前広場	1回につき	1,000,000円
	平左衛門丸		500,000円
	天守閣内		300,000円
	特別見学通路	200,000円	
二の丸芝生広場	1日につき	2,000,000円	

<施行日>

令和7年(2025年)4月1日



代表質問

第1回定例会の代表質問内容は次のとおりです。

スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧ください。



2月26日(水)

自民党



大石 浩文議員

質問

江津湖再生に向けた取り組み

地下水都市熊本のシンボルである江津湖が、著しい水草の分布、繁茂やヘドロのたい積、湧水量の減少により他の生物に悪影響を及ぼすなど危機的な状況にある。江津湖自然環境の再生に向けた市長の考えはどうか。

答弁

来年度より江津湖再生プロジェクトを発足し、水草や指定外来魚への取り組み強化に加え、現状把握のための調査や専門家の意見を踏まえて今後の対応方針を策定し、江津湖の自然環境を後世に残す取り組みを進めていく。



その他の質問項目

- 令和7年度当初予算
- 交通事業の安全対策と組織の在り方
- 庁舎整備
- 給食費の無償化

熊本自民



澤田 昌作議員

質問

物価高騰時代における指定管理者制度の見直し

近年の物価・人件費の高騰などを踏まえ他都市においては、工事請負契約のいわゆるインフレスライド条項に準じて、指定管理者委託料などの見直しを行っている都市もあるが、本市における導入の考えは。

答弁

本定例会の常任委員会において、指定管理者制度の抜本的な見直しについて説明し、意見をいただくこととしている。引き続き、市民サービスの向上につながる指定管理者制度の運用に取り組む。



その他の質問項目

- 市長就任10年間の自己評価と今後の重点施策
- 10分・20分構想
- DXの推進
- 安全・安心なまちづくり

市民連合



田上 辰也議員

質問

こどもの権利を学校で学習する取り組み

「子どもの権利条約」は1989年に国連総会で採択された。こどもが権利を行使できるようになるためには、こども自身が権利を知る必要がある。学校でこどもが自身の権利を学ぶ取り組みを進めるべきではないか。

答弁

すべての学校ですべての児童生徒が等しく権利について学ぶための教材を教育委員会より提供するなど、積極的に取り組みを進めていく。



その他の質問項目

- 市庁舎整備
- 「江津湖野鳥の森」の再生と保全
- 人材確保
- 公共交通網の環状線化

公明党



三森 至加議員

質問

小児慢性特定疾病児童の親御さんへの支援を

白血病などの小児慢性特定疾病と診断され、混乱しているこどもや親に対して、熊本市に相談窓口を設置する予定はあるか。また、ご家族向けの心理的支援、情報提供、ピアサポート^(※1)など支援の状況は。

答弁

相談支援体制の構築に向けて、効果的な手法や窓口体制の検討を行う。また、民間団体と共催で家族同士の情報交換やピアサポートの場を提供する相互交流支援事業を実施している。



その他の質問項目

- 女性活躍と地域活性化の推進
- 脱炭素社会の構築
- スタートアップワールドカップ
- 学校体育館への空調整備



一般質問

第1回定例会の主な質問内容は次のとおりです。

スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧ください。



2月27日(木)

自民党



落水 清弘議員

質問1

市電・下水道事故防止の点検整備マニュアル作成を

大晦日市電事故や八潮市下水道陥没事故などの再発防止に、本市独自の軌道・下水道点検整備マニュアル作成を！

答弁

マニュアルの整備は事故防止のほか様々な観点から重要であり、本市独自の軌道・下水道点検整備マニュアルの作成に取り組む。

質問2

熊本城マラソン女子4連覇、加藤みちる選手へ賞を

熊本城マラソン2025女子4連覇という、加藤みちる選手の偉業へ、その栄誉を称えるための新たな賞を！

答弁

今後、民間団体を含めた実行委員会で協議を行い、顕著な成績を収められたランナーに対する賞の創設など、来年度大会に向けて検討していきたい。



熊本自民



山本 浩之議員

質問1

労働人口減少時代における本市職員の副業

具体的な社会貢献を目的とした副業制度を、本市職員にも取り入れるべきではないか。

答弁

事前に許可を得て、社会貢献活動への従事が可能。今後、国の副業弾力化に向けた動きも注視しながら、基準の整備を検討していく。



質問2

交通渋滞への短期対策

本市の短期的な交差点改良は11カ所が予定されているが、この取り組みのスケジュールと事業効果は。

答弁

交差点改良9カ所は令和7年度内に完成させる。公共交通の利用促進など多面的に進めることで効果を実感いただけるよう取り組む。

市民連合



上田 芳裕議員

質問1

地域公民館のLED照明更新への補助を

492カ所ある地域公民館に対し、蛍光灯の廃止に伴うLED照明への更新費用を補助すべきと考えるがどうか。

答弁

地域公民館で計画的に更新していただくこととなるが、取り替えが困難な施設もあるため、現状調査を行い今後の対応を検討する。

質問2

アクアドームの施設利用

利用者や競技団体などの要望を踏まえ、プールやアイススケートリンクの利用期間の延長を検討できないか。

答弁

代替施設や運営面への影響などについて検証する必要があり、利用者の皆さまの声を丁寧に伺いながら検討していく。



2月28日(金)

公明党



伊藤 和仁議員

質問1

物価高騰下での学校給食体制の維持

物価高騰下でも、こどもたちの健康と成長を支える、安全安心な給食体制を維持するための考えは。

答弁

食材価格の変動に左右されない安定的な給食提供の仕組み、単価見直しにより増加する必要財源の確保方法などについて議論していく。

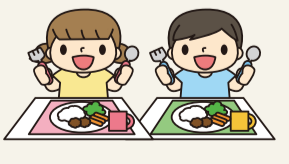
質問2

こども食堂の食材調達仕組みづくり

こども食堂への資金面の支援に加え、生鮮食材の安定調達に向けた仕組みづくりも検討すべきでは。

答弁

これまでの基金による助成などに加え、食材の安定調達についても、活動の実情やニーズを踏まえながら、支援を検討する。



2月28日(金)

共産党



井芹 栄次議員

質問1

学校給食費の来年度からの無償化を求める

福岡市に於いて来年度の2学期から給食費の完全無償化を実施すること。同時に教育予算の削減はしないこと。

答弁

実施時期は今後プロジェクトチームで検討し、教育に関する他の事業予算も質の低下を招かないよう、必要な予算は措置していく。



質問2

市長の政治資金問題について

公共工事の発注権限を持つ市長の受注業者からの政治献金は熊本市政治倫理条例に違反すると思うがいかがか。

答弁

公共事業の発注については、関係法令に基づき適正に契約事務を行った結果であり、特に問題があるとは考えていない。

新風熊本



藤山 英美議員

質問1

南熊本快速バスの試験的運行

新水前寺駅の混雑分散によるJR南熊本駅と中心市街地を結ぶ快速バス実証実験が成功した場合、今後の取り組みは。

答弁

実証実験の検証結果を踏まえながら、新たな基幹公共交通軸の形成に向け検討を進め、豊肥本線沿線のまちづくりに向け取り組む。



質問2

廃止・縮小事業に関わる職員の評価システム

事業廃止や縮小を進めるには大変な労力が必要。職員の努力を高く評価する新たな評価制度を検討すべき。

答弁

令和6年9月の「熊本市職員成長・育成方針」の改定にあわせて、新たな評価方法を導入し、令和7年度から実施する。

3月3日(月)

創生熊本



高本 一臣議員

質問1

「教職員を守る相談票」の必要性

子どもや保護者からの暴言暴力から教職員を守るセーフティネットの構築が必要と思うがいかがか。

答弁

プロジェクトチームを設け意見交換を進めており、アナウンス機能付き電話録音機の導入など安心して働ける環境づくりに努める。

質問2

ドローン花火の実現を

火の国まつりの新たな風物詩としてドローン花火を企画実現し、中心市街地の賑わい創出につなげてはどうか。

答弁

安全対策や実施費用の確保などの課題もあるため、ご提案の内容も含め、さらなる中心市街地の賑わい創出につながる取り組みを検討していく。



自民党



田中 誠一議員

質問1

次世代への経験と教訓の伝承に向けた取り組み

熊本地震から10年の節目を迎えるが、記録映像の作成などのこれまでの経験と教訓を伝承する取り組みの考えは。

答弁

熊本地震10年の節目を契機に、記録映像の制作など、改めて教訓などを思い返し、伝承する取り組みを進めていく。

質問2

熊本連携中枢都市圏の取り組みの方向性を問う

行政事務の効率化や事業者負担の軽減につながる圏域全体での取り組みの具体的な方向性について伺う。

答弁

国の動きを注視しながら、熊本連携中枢都市圏ならびに県全体の行政事務の効率化や事業者負担の軽減に資する取り組みを検討していく。



熊本自民



中川栄一郎議員

質問1

西区役所周辺、熊本港線周辺の今後の方向性

西区役所周辺と熊本港線周辺の市街化調整区域の線引きの見直しは急務と考えるが今後の方向性は。

答弁

都市計画制度の検討や広域道路整備などを進め、西区役所周辺を含む地域拠点の利便性向上と熊本港線周辺の計画的な土地利用を図る。

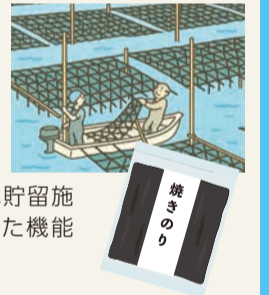
質問2

TSMC稼働による海への影響

工場排水の淡水によるノリ養殖への影響を軽減する方策として浄化センターで排水量調整は出来るのか。

答弁

排水量を調整するためには、大規模な貯留施設が別に必要であり、現在、そういった機能は有していない。



3月4日(火)

市民連合



村上 博議員

質問1

里親支援センターの選定先や選定方法

「里親支援センター」の選定先や選定方法が最適であったと、里親や子どもたちへ、自信をもって明言できるのか。

答弁

公正かつ透明な手続の下で審査が行われ、妥当な選定と認識している。今後も、社会的養護が必要な子どもの最善の利益を確保していく。



質問2

子どもを守るべき施設内での虐待問題対策

児童養護施設で性的虐待を受けた子どもたちから、いまだに苦しみの方が届く。再調査など適切な対応を求める。

答弁

子どもの思いを汲み取り、丁寧に寄り添いながら、心のケアなど様々な支援を行い、子どもの権利擁護に全力で取り組む。

公明党



木庭 功二議員

質問1

AEDの設置場所の迅速な把握のために

Live119^(※2)とAEDマップを連携し、救急現場の人にAEDの位置情報を伝える仕組みを構築できないか。

答弁

AEDの設置場所を、救急現場にいる協力者のスマートフォンに送信できるよう、今年度中にLive119のシステムへ機能追加する予定である。



質問2

戦後80年の本市の平和啓発事業

本市の平和啓発事業でも、原爆投下時の状況などを疑似体験できるVR^(※3)を活用した啓発を取り入れてはどうか。

答弁

VRの活用については、平和啓発に非常に有用であると考えられることから、本市の平和啓発事業などにおいて活用を検討する。

自民党



日隈 忍議員

質問1

高齢者のデジタルデバインド解消に向けて

サービス利用者である高齢者のデジタル技術の活用促進、さらに情報格差の解消にどのように取り組むのか。

答弁

デジタルに不慣れな方がどのようなサポートを求めているのか、より詳細な調査を行い、市民に寄り添った取り組みを拡充していく。

質問2

全大腸内視鏡検査の無償実施

全大腸内視鏡検査導入の意義と目的、また、導入後に期待する効果は。

答弁

全大腸内視鏡検査の導入により大腸がんの罹患及び病状進行の抑制、ひいては健康寿命の延伸につながることを期待している。



熊本自民



満永 寿博 議員

質問1

妙見川沿いの道路整備の方針を問う

企業立地の促進や渋滞解消に向け、妙見川沿いの道路の早急な整備が必要と考えるが具体的な整備方針は。

答弁

妙見川沿いの道路や周辺交差点の改良は令和7年度から調査・設計に着手する。交通負荷を軽減させることでさらなる企業誘致を図る。

質問2

託麻三山での花博開催に向けた取り組み方針

託麻三山での花博開催に向けては、地域団体なども連携して取り組んでもらいたいと考えるが見解を伺う。

答弁

くまもと花博の開催を通じて託麻三山の魅力に触れ、愛着を持ってもらえるよう地元団体と連携を密にしながら準備を進めていく。

自民党



田島 幸治 議員

質問1

チャリチャリ空白地帯の解消

JR豊肥本線沿線は住宅密集地で武蔵塚駅に隣接しており、シェアサイクル^(※4)の需要が見込まれる。エリア拡充を。

答弁

今後、豊肥本線沿線など、需要が見込まれる地域については、エリアの拡充に向けて事業者と積極的に対話を進める。



質問2

本市の農業振興・発展のための取り組み

現場のニーズに的確に応える取り組みを推進し地域農業の振興・発展を図ることは重要と考えるが本市の方針は。

答弁

令和6年12月に策定した「第3次熊本市農水産業計画」に基づき、各施策について関係者と認識を共有し実行していく。



おしえて
ひごまる

ピアサポート(※1) …… 同じ悩みや経験を持つ仲間同士が支え合う活動のこと。

Live119(※2) …… 119番通報を行った際に、通報者が現場の映像をリアルタイムで消防側に送信でき、災害現場の詳しい状況を把握できるシステム。消防は、送られてきた映像などを見ながら通報者に応急手当などの指導を行うことができる。

VR(※3) …… 「Virtual Reality」の略で、コンピューターによって創り出された仮想的な空間などを現実であるかのように疑似体験できる仕組み。

シェアサイクル(※4) …… 相互利用可能な複数のシェアサイクルポートが設置された、面的な都市交通に供されるシステム。

予算決算委員会の審査概要

全議員で構成する当委員会で、令和7年度当初予算、令和6年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。

スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧いただけます。



総括質疑 (3月10日、3月11日)

自民党

質疑1 予算の展望

令和7年度予算は、新規拡充の事業も数多く計画的で継続性や経済効果を望んで構成され、未来予想図を具現化するための基礎固めに通じる大胆さがあり評価できる。

質疑2 地域の人材育成を加速させるための取り組み

人的棄損による物価高騰が表面化しているため、社会機運や地域ニーズに応じた供給力を高めることを念頭に、技術力や人材投資を主軸とした行政支援を講じるべき。

質疑3 江津湖再生プロジェクト事業

- 1. 江津湖再生プロジェクトの具体的な事業内容
- 2. 江津湖の浚渫事業を見据えた、江津湖再生プロジェクトの見通し



質疑4 中小企業金融対策事業

- 1. 中小企業金融対策事業の具体的な事業内容
- 2. 経営基盤強化のための資金調達支援の概要
- 3. 中小事業者向けの新たな利子補給型制度融資の創設を。

質疑5 交通事業会計について

- 1. 当初予算書における来年度事業の妥当性
- 2. 交通局の運営形態について、公営企業として運営の検証を。上下分離のあるべき姿

質疑6 防災関連費について

防災関連費の増額内容と背景および避難所運営委員会支援活動の助成額は。

質疑7 くまもとポイント事業

効果的なくまもとポイント事業とするための広報関連予算拡充の必要性を問う。

質疑8 ナイトタイムエコノミー推進事業

夜間景観魅力拡大事業への注力と効果的な観光客誘致に必要な予算確保を。

質疑9 予算決算委員会説明資料について

議会に提出される予算に関する説明書類の見やすさ、分かりやすさの重要性。

質疑10 出初め式について

地域行事との兼ね合いなどを考え、開催時期について検討すべきでは。

質疑11 ふるさと納税について

熊本市の目標額と、実績を問う。成果をあげた宮崎市との違いは何か。

質疑12 第2期国際戦略推進経費について

開催時期と事業効果を問う。市民間交流のため、熊本市民の渡仏企画を。

質疑13 公共交通機関バリアフリー推進

民間公共交通機関について、バリアフリー環境の把握と支援を。

質疑14 受動喫煙防止対策事業

喫煙者が利用しやすい路面への設置の見直しはあるのか。

質疑15 不登校対策について

不登校対策などの予算については、文言の転換をすべきでは。

質疑16 学校樹木の適正管理

学校樹木の管理予算は充分か。状況把握はできているのか。

質疑17 節水対策経費について

節水を進める好機に、時宜に合わせた予算要求を減額した理由を問う。

質疑18 記念館活用関連経費、観光資源の魅力創出

「ばけばけ」効果と今回の事業で、来熊者をどれだけ増やすのか。

熊本自民

質疑1 令和7年度当初予算(案)の概要について

今後の扶助費、投資的経費に関しての所見は。

質疑2 ビルド&スクラップの取り組みの推進および令和7年度アクションプランにおける重点項目への対応

重点課題経費の詳細とビルド&スクラップの取り組みで良かった点や課題は。

質疑3 令和7年度当初予算(案)の歳入予算の内訳

市税全体では前年度から79億円増の1,338億円の詳細は。

質疑4 窓口改革推進経費の見直し

対前年削減額が2,018万7千円となった要因は。

質疑5 児童虐待防止のためのSNS相談事業の見直し

対前年削減額が340万円。他の既存事業などの活用や統合、民間活用などの見直しとあるが詳細は。

質疑6 創業者チャレンジ支援・育成事業と地域スタートアップ等支援事業の見直し

事業内容の見直しによる削減とあるが、説明では拡充となっている。詳細は。

質疑

7 少人数学級経費の見直し

対前年削減額が1億3,763万2千円、令和7年度予算はゼロ。詳細は。

質疑

8 子育て環境の整備、子ども誰でも通園制度の実施

現場の施設の・人力的な苦慮を市として把握しているか。将来の事業展望は。

質疑

9 いじめ・不登校児童生徒への“こころの居場所づくり” 5,970万円について

フレンドリーの拡充、(仮称)森都心教室の設置とは。

質疑

10 観光資源の魅力創出による地域ブランドの向上と熊本ゆかりの人物にスポットをあてたプロモーションなど イベント企画・運営等経費の内容とSNSや各種媒体などを活用した広報経費の内容は。

質疑

11 民生委員協力員活動等経費について

活動費が低すぎないか。民生・児童委員定数が少ないことで協力員の確保は難しいのでは。

質疑

12 生活道路改修関連経費3億円について

要望が多い中やっと予算拡充となったのはなぜか。予算として本当に足りるのか。



質疑

13 鳥獣被害対策事業

予算自体が減額した中での対策は十分なのか。事業として拡充した内容は、ミヤマガラス対策の今後はいかがか。

質疑

14 企業人材活用経費

1人分の予算計上はなぜか。本事業を新規に行おうとした経緯は。

市民連合

質疑

1 市庁舎整備関連予算について

合併推進債を活用した場合、本市の財政負担が軽減される詳細な説明を。

質疑

2 带状疱疹ワクチンの個人負担補助の見直し

医療機関への委託料は新たに計上されたが、個人負担軽減の検討は。

質疑

3 カスハラ対策としての通話録音装置設置の詳細

1. ガイダンスと通話録音の流れは。
2. 教育委員会、学校・水道・交通も含まれるのか。

質疑

4 西消防署移転事業について

1. 用地面積は十分確保されているのか。
2. 体験型防災学習の施設など建設は可能か。
3. 浸水対策は充分か。



質疑

5 平和啓発事業について

二度と戦争を起ささないための市民の心に響く啓発事業、市長の平和に対する思いは。

質疑

6 宿泊税賦課事務経費について

税額の妥当性、観光振興への効果測定と適切な見直し、情報公開の徹底。

質疑

7 犯罪被害者等支援推進経費について

安心して暮らせる社会をつくる、ワンストップの相談体制と物心両面での負担軽減を行うこと。

質疑

8 空き家対策事業について

行政の権限拡大に向けて国への要望、自治会や近隣トラブル解決の為に予算獲得、関係団体との連携強化を。

質疑

9 公共交通機関の夜間臨時運行

公共交通機関に対し、夜間の臨時運行への働きかけを。

質疑

10 地下水かん養域における草原維持活動への助成

地下水かん養域における草原維持活動への支援を。

質疑

11 納骨堂の拡充

納骨堂の利用希望が多いため、新たに身近な場所での整備を。

質疑

12 下水道事業の改善

下水道使用料改定を検討する前に、企業体として改善していくこと。

公明党



質疑

1 「くまもとポイント事業」について

熊本らしさが光る魅力的なアプリとなるような取り組みを。

質疑

2 「子ども居場所支援事業」について

さまざまな課題を抱える子どもたちを支える大事な事業。引き続き丁寧な対応を。

質疑

3 「南熊本快速バス実証実験経費」について

駅周辺地域のまちづくりも含め一体的な取り組みを。

質疑

4 「带状疱疹ワクチン接種経費」について

公費助成の内容について、市民へ丁寧な説明と周知啓発を。

質疑

5 予算資料の改善と予算化へのスキルアップ

これまで会派として透明性の確保を要望してきた、政策事業の資料(要求状況一覧)が改善された。引き続き、透明性の確保と予算化への市職員のスキルアップを。

質疑

6 民生委員のなり手不足解消と身の安全の確保

民生委員のなり手不足の解消につながる、75歳の定年年齢の改正と警察OBの同行訪問、防犯ブザーの支給を要望。

質疑

7 小学校接続加算と幼保小中連携強化

今年度から保育幼稚園の補助金・加算申請が追加されたが、採択の条件である学校との連携ができていない。学校側(教職員)の理解が徹底されていない。こども局と教育委員会の連携強化を。

質疑

8 江津湖の再生に向けた取り組み強化

江津湖のさらなる魅力向上のために、民間活用(Park-PFI)制度の実現と“じゃぶじゃぶ池”をはじめとする、憩いの場の利用促進につながる駐車場の整備も含めた環境改善への取り組みを。

共産党

質疑

1 市長・特別職の給与等引き上げは中止を

物価高の市民生活に、連続値上げは理解されないのでは？

質疑

2 市長のビジネスクラス利用海外出張は中止を

年1,270万円の渡航費に市民は納得しないのでは？



質疑

3 国の支援等も活用し、難聴高齢者の補聴器購入助成を

国支援や海外視察節約で助成はできるのでは？

質疑

4 地域コミュニティセンター運営費は最低賃金上昇分も予算化を

職員賃金は「最低賃金」を保障すべきでは？

質疑

5 児童育成クラブの受入環境改善を

国基準を守り大規模化を解消すべきでは？

質疑

6 下水道・耐用年数超の管路更新が年1%では追い付かない

老朽化対策の抜本推進が必要では？

創生熊本

質疑

1 交通需要マネジメント経費及び公共交通のあり方検討経費

目的と結果の具現化の方策は。

質疑

2 慢性的な交通渋滞の解消のための県市連携

熊本市がリードすべきでは。

質疑

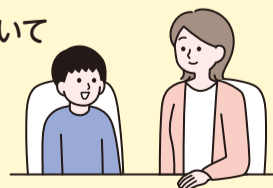
3 こどもの権利擁護推進事業

1. 支援の実績は。
2. 支援員の確保状況は。

質疑

4 こどもの権利サポートセンターについて

1. チャット相談の実績は。
2. ルール内で対応は十分か。
3. チャット相談の周知方法は。
4. 拡充した取り組みは。



質疑

5 NPO法人「あなたのいばしょ」との連携協定

協定の意義とこどもの権利を守ることへの考えは。



分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧ください。



総務

●庁舎周辺まちづくり推進経費

(仮称)庁舎周辺まちづくりプランの策定にあたっては、老朽化などの課題を抱えているビルについて、財政支援や容積緩和など建て替え促進に向け、鋭意取り組んでもらいたい。また、市民の誇りとなる市民利用型の庁舎になるよう、市民との情報共有や意見交換を重視し、市民の意見を積極的に取り入れるよう求めたい。



●指定管理者制度について

指定管理者制度の予算に関し、物価高騰の影響により指定管理者の経営が逼迫していることから、既に管理を請け負っている事業者も、物価変動などへの見直し案の対象となるよう求めたい。

教育市民

●給食費無償化の早期実施を

給食費無償化にあたっては、中学校や特別支援学級も含めて国に要望していくとともに、学校給食の充実を図りながら早期実施に向け取り組んでもらいたい。

●町内自治振興補助金

自治会の担い手不足が懸念されるので、市として自治会への依頼の簡略化など負担軽減を図るとともに、町内自治会との信頼関係を構築し、協力体制がとれるよう取り組んでもらいたい。



厚生

●带状疱疹ワクチン定期接種

今回の定期接種の制度化は、大変評価するものの、今後は带状疱疹の発症率が高くなる50歳代を助成対象とすることも、検討してもらいたい。



●がん患者の相談体制の強化

がん患者の相談体制の強化を目指すとともに、予算の名称や計上の仕方について見直しを求めたい。また、専門対策部署の組織化を検討してもらいたい。

環境水道

●東部堆肥センター管理運営経費

当初の収入見込みを大幅に下回っている現状は、事前の計画や調査が甘かったと厳しく指摘する。同様の事態を繰り返さないために、事業実施前の綿密な調査研究を強く求める。



●ごみ処理経費

ごみ処理に多額の経費がかかっていることから、市民一人あたりのごみ処理費用を示すなど、市民のごみ減量に対する意識の向上につながるような広報を行ってほしい。

経済

●江津湖と動植物園の一体整備

江津湖と動植物園を一体的に整備することは、観光資源としても、生物多様性などの環境学習の場としても動植物園の価値が高まると考えるので、将来を見据えて取り組んでもらいたい。



●海外への食の魅力発信事業

半導体関連企業の熊本進出を契機とした海外への食の魅力発信について、ブランド力強化の観点から、新たにアメリカへ販路を拡大することから、更なる輸出強化に向けて事業者への支援に努めてほしい。

都市整備

●自転車用ヘルメットの購入補助

事故発生リスクの高い高齢者についても対象に加えてほしい。

●10分・20分構想調査検討経費

概略ルート帯の検討にあたっては、環状線やインターチェンジなどの具体的なイメージを早期に市民と共有できるよう、県と連携しながら鋭意取り組んでもらいたい。



締めくり質疑 (令和7年3月18日)

スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧ください。



令和7年度 熊本市一般会計予算

- 新庁舎整備と財政・まちづくりについて
- 道路維持管理経費等について

令和7年度 熊本市下水道事業会計予算

- 下水道賠償責任保険について

熊本市宿泊税条例の制定

- 条例制定の経緯について

熊本市都市公園条例の一部改正

- 熊本城の利活用について

熊本市軌道条例の一部改正

- 市電の運賃値上げについて



可決された意見書

市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第1回定例会では、1件の意見書が可決されました。

発議第2号

郵便投票の対象者を要介護「3」以上に早期拡大することを求める意見書



主な議決結果

各議員の賛否については、熊本市議会ホームページの議員名簿をご覧ください。

○：賛成 ×：反対 -：欠席・除斥・退席

議案番号・件名	自民党	熊本自民	市民連合	公明党	共産党	新風熊本	創生熊本	無所属議員				議決結果
議第2号 令和7年度熊本市一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
議第18号 令和6年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
議第46号 熊本市宿泊税条例の制定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
議第47号 熊本市都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決

視察レポート

市議会では、委員会が所管の課題に対し審査や調査を行うため、他の自治体等の先進的な事業について行政視察を行っています。

総務委員会 令和6年10月23日(水)～10月25日(金)

【千葉市消防局】

- 救急業務のDX化の推進について
- ・導入による効果 ・利用における課題

【消防大学校】

- 消防教育に関する国の最高機関について
- ・教育訓練の内容 ・その他の取り組み

【東京都公文書館】

- 公文書の適正な管理について
- ・公文書の永年保存のための保存方法や管理体制
- ・閲覧利用に伴う資料のデジタル化(デジタルアーカイブ)に至った背景
- ・デジタルアーカイブに関する利用者からの声と課題



消防大学校街区ユニット



東京都公文書館座学

環境水道委員会 令和6年11月13日(水)～11月15日(金)

【品川区】

- エコルとごしについて
- ・施設の概要、環境学習について
- ・交流施設としての機能
- ・ZEB認証と環境配慮について



品川区エコルとごし映像展示

【豊田市】

- 水道DXなどの先進的取り組みについて
- ・管路の現状、維持管理と課題
- ・AI技術などの導入による効果と課題
- ・取り組みへの対外的評価と今後について



豊田市座学

教育市民委員会 令和6年11月12日(火)～11月14日(木)

【函館市】

- 地域交流まちづくりセンターについて
- ・情報発信、市民交流及び市民活動支援の取り組み
- ・移住、定住者誘致推進事業の内容



地域交流まちづくりセンター内

【札幌市】

- 市立札幌開成中等教育学校について
- ・公立の中高一貫教育の教育理念
- ・校舎の機能や特色



開成中等教育学校での座学

経済委員会 令和6年11月6日(水)～11月8日(金)

【北広島市】

- ボールパーク構想について
- ・ボールパークの誘致について
- ・新たな産業集積・起業促進、消費・雇用拡大などの効果について
- ・ボールパークの今後の課題について



北広島市座学

【千歳市】

- 半導体関連事業について
- ・半導体関連企業の集積に向けた受入環境の整備、誘致活動などについて
- ・人材確保・育成支援について



千歳市座学

【札幌市】

- さっぽろ都市農業ビジョンについて
- ・農業への理解の醸成につながる取り組み(農業体験交流施設の運営など)について

厚生委員会 令和6年10月22日(火)～10月24日(木)

【岡山市】

- 病児保育事業について
- ・事業の概要と効果

【高槻市】

- 高槻子ども未来館について
- ・認定こども園、一時預かり、病児保育、集いの場、各種母子保健事業の集約について
- ・質の高い保育の担い手育成のための研修室について



高槻子ども未来館

【京都市】

- 京都動物愛護センターについて
- ・府市共同による施設の運営・管理体制とメリット、デメリットについて



京都動物愛護センター内

都市整備委員会 令和6年10月22日(火)～10月24日(木)

【千葉市】

- 千葉公園「賑わいエリア」「ドーム前広場」整備・運営事業について
- ・民間活力の導入について
- ・民間事業者と地域などの合意形成について
- ・公園利用者や地域の満足度の評価方法



千葉市座学

【弘前市】

- 桜の管理について
- ・弘前公園の管理体制 ・弘前公園の桜の管理方法



弘前市座学

第2回定例会は、6月10日(火)～6月30日(月)

詳しい会議日程は熊本市議会ホームページをご覧ください。

市議会からのお知らせ

★傍聴にいらっしやいませんか

本会議…どなたでも自由に傍聴することができます。傍聴希望の方は、本会議の開催される日に議会棟5階、受付にお越しください。

委員会…委員会室外に設けられたモニターテレビを通じて、どなたでも自由に傍聴(視聴)することができます。

★インターネット中継の実施

定例会、臨時会の本会議及び予算決算委員会は、熊本市議会ホームページで生中継・録画中継を行っています。また、委員会は、無料動画配信サービス(YouTube)にて配信しています。詳しくは熊本市議会ホームページをご覧ください。

本会議中継



委員会中継



★手話通訳の放映

聴覚に障がいのある方への傍聴環境を充実させるため、本会議の生中継・録画中継の映像に、手話通訳の画面表示を行っています。傍聴席においても、手話通訳映像をご覧いただけるようモニターを設置しています。

★点字・音声版を発行しています

熊本市議会だよりの点字・音声版を希望される場合は、下記の議会局までお電話いただくか、必要事項(住所・氏名・電話番号・点字か音声のどちらを希望するか)を記載の上、メール・FAX・郵便にてご連絡ください。

★皆様のご意見をお寄せください

熊本市議会だよりをさらに良いものにしていくためにご意見・ご感想を募集しております。

送付先:下記の議会局までお願いします。

編集後記

議会広報委員会
(10名)



島津哲也委員長



吉田健一副委員長



山内勝志委員



齊藤博委員



高瀬千鶴子委員



荒川慎太郎委員



村上誠也委員



中川栄一郎委員



松本幸隆委員



村上磨委員

市民の皆様の声を市政に反映させることが私たち議員の使命です。本誌が議会と市民をつなぐ架け橋となるよう、今後も情報発信に努めてまいります。ご意見・ご感想をぜひお寄せください。

村上 磨 議会広報委員

発行/熊本市議会
編集・文責/熊本市議会広報委員会

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号
TEL.096-328-2684(議会局政策調査課)
FAX.096-324-3284

電子メール
gikaiseisakuchousa@city.kumamoto.lg.jp